

2019年度
日 本 史
(問 題)

〈H31133316〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

(例) 3825番⇒

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

1

次の文章を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

ここでは、平安時代の貴族政治について考えてみよう。

桓武天皇の子からは、3人の天皇が誕生した。それぞれ、平城・嵯峨天皇の母は 、淳和天皇の母は である。以後、一部例外もあるが、天皇と藤原氏との婚姻関係が広がっていく。

承和の変では、 天皇の子で皇太子であった恒貞親王が廃され、代わって の子、道康親王が皇太子となり、文徳天皇として即位した。また、応天門の変も起き、良房の力は一段と強まった。

清和天皇が幼くして即位した結果、藤原良房は外祖父となり、臣下としてはじめて摂政となった。良房の地位を継いだ藤原基経は、素行の悪かった陽成天皇を退位させ、仁明天皇の子であった光孝天皇が即位することになった。光孝天皇は皇子たちを臣籍降下させ、皇位を継がせる意志がないことを示したが病に倒れ、急遽、子の源定省を皇太子に指名した。定省は皇太子となり、次いで即位した。宇多天皇である。宇多は当初橘広相を登用したが阿衡事件で広相は左遷された。また、文人として名高い菅原道真を登用し、非藤原氏の親政を目指した。

しかし、醍醐天皇が即位すると、藤原 の策謀により菅原道真は左遷された。醍醐天皇の次の天皇は朱雀であった。この天皇の時には、大きな反乱が日本の東西で起きたが、王権はなんとか鎮圧することに成功した。村上天皇は、数々の施策を実施し親政を行った。しかしながら、彼の死後には、源 を左遷に追い込んだ安和の変も起きた。こうして藤原氏の覇権が確立することとなった。

問A 空欄イと空欄ロに入る語の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. イー藤原旅子 ロー藤原乙牟漏 2. イー藤原旅子 ロー高野新笠
3. イー藤原乙牟漏 ロー藤原旅子 4. イー高野新笠 ロー藤原乙牟漏
5. イー藤原乙牟漏 ロー高野新笠

問B 空欄ハに当てはまる天皇は誰か。

1. 嵯峨 2. 淳和 3. 平城 4. 光仁 5. 仁明

問C 空欄ニに当てはまる女性是谁か。

1. 藤原彰子 2. 橘嘉智子 3. 藤原定子 4. 藤原順子 5. 藤原明子

問D 下線部ホについて述べた文として、正しいものはどれか。

1. 応天門とは平安京の南端にある門のことである。
2. 伴善男が放火させたとされる。
3. 文徳天皇の治世のできごとである。
4. 伴善男は死刑となった。
5. 伴善男は大伴家持の子である。

問E 下線部ヘの人物について述べた文として、誤っているものはどれか。

1. 『類聚国史』を編纂した。
2. 大宰府に配流された。
3. 都で亡くなった。
4. 遣唐使の中止（停止）を建議した。
5. 遣唐大使に任命された。

問F 下線部トの治世に行われなかったできごとはどれか。

1. 『古今和歌集』の編纂
2. 『延喜格』の編纂
3. 『日本三代実録』の編纂
4. 『延喜式』の編纂
5. 『和漢朗詠集』の編纂

問G 空欄子に当てはまる人名はどれか。

1. 忠平
2. 時平
3. 実頼
4. 師輔
5. 兼通

問H 下線部リについて述べた文として、正しいものはどれか。

1. 平将門を討ち取った藤原秀郷は上野国の豪族であった。
2. 平将門の本拠地は常陸国にあった。
3. 平将門を討った平貞盛の父は、平国香であった。
4. 藤原純友は、日本海を中心として海賊行為を働いた。
5. 藤原純友を討ち取った源頼信は、清和源氏の出身である。

問I 下線部ヌの人物について述べたものとして、誤っているものはどれか。

1. 父は醍醐天皇である。
2. 冷泉天皇は子である。
3. 乾元大宝を発行した。
4. いろは歌をつくらせた。
5. 摂政が置かれなかった。

問J 空欄ルに当てはまる人名はどれか。

1. 義家
2. 頼光
3. 頼義
4. 満仲
5. 高明

2 次の史料Ⅰ・Ⅱ・Ⅲとその解説文を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。なお、設問に使用しない空欄もある。

（史料Ⅰ）

（ 2年閏10月13日）そもそも、東海・東山・北陸三道の庄園国領、本のごとく領知すべきの由、宣下せらるべきの旨、頼朝申し請う。よって宣旨を下さるるのところ、北陸道ばかりはを恐るるにより、その宣旨を成されず。

（玉葉）

（史料Ⅱ）

（文治元年11月28日）又聞く、くだんの北条丸以下の郎従等、相分ちて五畿・山陰・山陽・南海・西海の諸国を賜り、庄公を論ぜず、段別五升を宛て催すべし、ただにの催しのみならず、惣じてもって田地を知行すべしと云々。

（玉葉）

（史料Ⅲ）

去々年の兵乱以後、諸国の庄園郷保に補せらるる所の地頭、沙汰の条々、
一、得分の事、

右、宣旨の状の如くんば、仮令、田畠各町のうち、十町は領家国司の分、丁（町）は地頭の分、広博狭小を嫌わず、この率法をもって免給の上、加徴は段別に五升を充て行わるべしと云々。

（新編追加）

鎌倉幕府が成立し、政権の安定をみるまでには、長い時間を要した。(史料Ⅰ)は源頼朝が朝廷によって東国支配権を認められたことに関連するもので、(史料Ⅱ)は守護・地頭の設置に関連するものである。それぞれ、幕府の成立を考えると重要な問題を含んでいる。その後、頼朝は奥州藤原氏を討って政権の強化を図り、さらに征夷大將軍に任じられた。ただし、頼朝の在世時は政権の安定化には至らず、死後も相次いで抗争が起きた。ようやく安定がみえてきたのは、(史料Ⅲ)の頃といえよう。しかし、13世紀半ば以降、北条氏の権力が拡大すると御家人たちの不満が高まり、幕府は衰退に向かった。

問A 空欄イに入る語はどれか。

1. 保元 2. 平治 3. 治承 4. 寿永 5. 建久

問B 下線部ロの人物についての説明として正しいものはどれか。

1. 保元の乱で敗れた源為朝の嫡子だった。 2. 西国の武士を結集して挙兵した。
3. みずからが壇の浦に赴いて平氏を滅ぼした。 4. 多くの関東知行国や関東御領を所有した。
5. 後白河法皇の死後、右近衛大将となった。

問C 空欄ハに入る人名はどれか。

1. 清盛 2. 頼政 3. 義仲 4. 義経 5. 範頼

問D 下線部ニの人物に関連して述べた次の文X・Y・Zの正誤の組合せのうち、正しいものはどれか。

X 伊豆の在庁官人出身だった。 Y 孫の政子を頼朝の妻とした。

Z 初代政所別当となった。

1. X－正 Y－正 Z－誤 2. X－正 Y－誤 Z－正 3. X－正 Y－誤 Z－誤
4. X－誤 Y－正 Z－正 5. X－誤 Y－誤 Z－正

問E 空欄ホに入る語はどれか。

1. 年貢 2. 公事 3. 兵糧 4. 官物 5. 出挙

問F 空欄トに入る漢数字はどれか。

1. 一 2. 二 3. 三 4. 四 5. 五

問G 下線部チに関する説明として誤っているものはどれか。

1. 当初は惣追捕使・国地頭などともよばれた。
2. 鎌倉時代の守護は京都大番役の催促を職務の1つとした。
3. 室町時代の守護は半済令によって軍費の半分を負担した。
4. 室町時代の守護は使節遵行の権限を得た。
5. 室町時代の守護のなかには、後に戦国大名となる氏族もあった。

問H 下線部リに関連して説明した次の文a～dのうち、正しいものが2つあるが、その組み合わせはどれか。

- a 前身は出羽の豪族清原氏だった。 b 後三年合戦では藤原基衡が勝利した。
c 藤原泰衡は源義経を攻め滅ぼした。 d 富貴寺大堂を建てた。

1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd

問I 下線部ヌに関連する説明として正しいものはどれか。

1. 京都の下級貴族出身の畠山重忠が滅ぼされた。 2. 源頼家は比企能員に暗殺された。
3. 平賀朝雅は執権になろうとしたが殺された。 4. 北条義時が和田義盛を滅ぼした。
5. 源実朝は兄公暁に暗殺された。

問J 下線部ルに関連する説明として誤っているものはどれか。

1. 宝治合戦で三浦泰村らが滅びた。
2. 北条氏嫡流の当主である得宗が権勢を強めた。
3. 鎮西探題には北条氏一門が任命された。
4. 有力御家人の平頼綱が滅ぼされた。
5. 全国の守護の半分以上を北条氏一門が占めることとなった。

3 次の史料とそれに関連する文を読み、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

（史料）

○釈尊極楽への御触

一、此度京都南都西大仏より申来候は、娑婆世界もつてのほか ☐ に付、諸法事物も軽く成候、諸仏金色など停止に沙汰なさるべきの由、これに因り極楽世界も向後急度 ☐ を相守申すべき事、

一、往古より善人成仏申付候もの、其品により上品上生、中品中生、下品下生と相分るといへども、自今法事等も軽く成候上は、大形は下品下生にて事済申すべき事、

（中略）

一、極楽中溜り砂金銀の柱、向後停止候間、栗丸太杉丸太をごふん（注）にてぬり申すべき事、
右の条々相心得らるべき者也、

月 日

（注）ごふん：胡粉。白色顔料のこと。

史料は18世紀前半に成立したとみられる、民間のうわさ話を編集した書物の一部である。この記事の直後には、「閻魔王より地獄への触」が掲げられ、亡者や地獄の者も ☐ すべきことが記されている。これらの記事は、この頃に出された同趣旨の法令を風刺したものと思われる。幕府はこうした政策をとると同時に、新田を開発し、米の増産を図った。

田沼意次の時代には、民間の経済活動を活性化させるための施策が講じられるとともに、干拓工事などによる新田開発もおこなわれた。

田沼が退いたのち、松平定信を老中首座として幕政が進められる。この時期の政策のなかで注目されるもののひとつに、村々の復興策がある。飢饉などのために、諸藩へ米の備蓄を命じ、江戸へ流入した貧困層に対しては故郷へ戻るこ
とが奨励された。また、江戸の ☐ リ ☐ には人足寄場を設け、無宿人を収容して職業技術を授けた。

徳川家慶が将軍となると、☐ 又 ☐ が老中となった。☐ 又 ☐ は、村々を復興すべく、松平定信による（下線部チ）に類似する面を持つ施策を決め、強制力とともに貧困層の江戸からの退去を命じたが、期待した効果は充分にはえられなかった。

このように江戸幕府は、幕府財政再建の観点から、また江戸や地方に暮らす人々を救済する観点から、経済の好転を意図する政策をおこなった。

問A 下線部イについて、「京都」および「南都」の大仏がある寺院の説明として正しいものはどれか。

1. 「京都」の寺院は、豊臣氏によって創建された。
2. 「京都」の寺院の釣鐘の銘文は、徳川家康によって問題視され、関ヶ原の戦いの一因となった。
3. 「南都」の寺院は、藤原鎌足の私寺を前身に発展した。
4. 「南都」の寺院の改修には、隠元隆琦が大きく貢献した。
5. 現存する「南都」の寺院の大仏殿は、明治時代の再建である。

問B 空欄口に該当するものはどれか。

1. 高直
2. 棄捐
3. 儉約
4. 冥加
5. 公事

問C 下線部ハに関連して、同じ頃の幕政について、誤っているものはどれか。

1. 定免法の採用
2. 目安箱の設置
3. 相对済し令の発令
4. 小石川養生所の設置
5. 上知令の発令

問D 下線部ニについて、同じ頃におこなわれた事業として正しいものはどれか。

1. 見沼代用水が開削された。
2. 箱根用水が開削された。
3. 印旛沼の干拓が試みられた。
4. 高瀬川が開削された。
5. 富士川水運が開かれた。

問E 下線部ホに該当するものはどれか。

1. 海舶互市新例
2. 南鐐二朱銀の鑄造
3. 道中奉行の設置
4. 堂島米市場の公認
5. 分地制限令

問F 下線部ヘについて、松平定信の治世の風刺を主旨とした狂歌はどれか。

1. 白河の 岸打波に 引換て 浜松風の 音の烈しさ
2. 歌よみは 下手こそよけれ あめつちの 動き出して たまるものかは
3. 年号は 安く永しと 変はれども 諸式高直 いまにめいわ九
4. 白河の 清きに魚の すみかねて もとの濁りの 田沼こひしき
5. 浅間しや 富士より高さ 米相場 火のふる江戸に 砂の降とハ

問G 下線部トと下線部チに該当する語の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. トー上げ米 チー旧里帰農令
2. トー囲米 チー棄捐令
3. トー足高 チー旧里帰農令
4. トー上げ米 チー棄捐令
5. トー囲米 チー旧里帰農令

問H 空欄リに該当する地名はどれか。

1. 品川
2. 石川島
3. 浅草
4. 千住
5. 新宿

問I 空欄ヌに該当する人名はどれか。

1. 渡辺崋山
2. 水野忠邦
3. 安藤信正
4. 松平慶永
5. 堀田正睦

問J 下線部ルに該当するものはどれか。

1. 薪水給与令
2. 株仲間の解散
3. 人返しの法
4. 蚕社の獄
5. 風俗取締令

4 次の史料Ⅰ・Ⅱを読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。

（史料Ⅰ）

その頃我輩は偉い権力のある役人で、その上書生氣風が抜けておらぬから図太い事をいう。□もまた偉そうな事をいって、役人などは詰まらぬ人間のようにいう。両方で小癢に触るので一時は衝突しておったものだ。ところが明治六年であつたと思う。上野の天王寺辺の薩摩人の宅で落ち逢うことになった。（中略）その時我輩は三十五、六、先生は四十になるかならぬかだ。（中略）話し込んでみると元来傾向が同じであつたものだから犬猿どころか存外話が合うので、喧嘩は廃そう、むしろ一緒にやろうじゃないかという訳になって、爾後大分心易くなった。それから義塾の矢野文雄、故藤田茂吉、犬養毅、箕浦勝人、加藤政之助、森下岩楠などという連中が我輩の宅に来る様になって、到頭何時の間にか我輩の乾児になつてしまった様な訳だ。

（史料Ⅱ）

新島氏とは久しく会う機会もなく、初めて会つたのは明治十五年であつた。（中略）君が□へを□トに創立されたのはたしか明治八年頃と聞いているが、君は非常なる苦心を以て漸次これを発展せしめ、ついにこれを基礎とし

て私立大学を設立するの計画を立てて、明治二十年頃よりその準備運動に着手せられ（中略）明治二十年頃、今の井上〔馨〕侯が外務大臣をしていた時、侯は条約改正の必要上我が社会の各方面の改良を企て、いわゆる文明的事業に対しては極力尽力せられた。依って新島君はまず井上侯に向ってその目的と計画とを話されて尽力を請われたそうである。井上侯は君の精神に感動して大いに尽力するつもりでいたが、二十年の暮に突然内閣を退くこととなり、翌二十一年の春その代りとして我輩が外務大臣となった。（中略）〔井上〕事務引続と共に新島君の依頼された件を我輩に紹介し、君が非凡の人物なる事、教育に対して熱烈なる精神を有する事、私立大学設立の計画を立てた事などをことごとく我輩に話して、かくの如き人物によりて企てられたるかくの如き事業は是非とも成功せしめたいから、共に尽力してくれという話であった。

我輩は既に十五年以来数度会ってその人物も知っている。ことに教育は我輩生来の嗜好でもあり、且つ我輩も当時は既に数年間東京専門学校経営の経験があったので深く新島君に同情し、直ぐにこれを承諾して大いに尽力しようという事を約した。

問A 史料Ⅰ・Ⅱは同一人物による回想であるが、下線部イについて、この人物が「偉い権力のある役人」であった時代に行われた事業について述べた文として、誤っているものを2つマークせよ。

1. 華士族の秩禄が政府にとっての大きな財政的負担であったため、これを廃止した。
2. 土地所有権の確認のため、地租改正を行って金禄公債証書を発行した。
3. 新橋－横浜間に鉄道を敷設した。
4. 円・銭・厘を単位とする十進法の統一的貨幣制度を布いた。
5. 西南戦争の戦費支出のために太政官札を発行した。

問B 空欄口に入る人物が著した書籍名として、誤っているものを2つマークせよ。

1. 『西洋事情』
2. 『西国立志編』
3. 『学問のすゝめ』
4. 『自由之理』
5. 『文明論之概略』

問C 下線部ハの年に起きた出来事について述べた文として、正しいものを2つマークせよ。

1. 板垣退助らは征韓論を退けられたため下野した。
2. 欧米に派遣されていた大久保利通が帰国した。
3. 内務省が設置され木戸孝允が初代内務卿となった。
4. 徴兵令が發布され戸主を含む国民全員が徴兵対象となった。
5. 地租改正反対を主目的とする血税一揆がおこった。

問D 下線部ニの人物について述べた文として、誤っているものを2つマークせよ。

1. 第一次護憲運動に参加し「憲政の神様」と呼ばれた。
2. 革新倶楽部を組織した。
3. 憲政会・政友本党とともに護憲三派内閣を組織した。
4. 立憲政友会を与党とする内閣を組織した。
5. 二・二六事件で暗殺された。

問E 下線部ホの人々が結成した政党について述べた文として、正しいものを2つマークせよ。

1. 1882年に、政府を支持する立場から結成された。
2. 参加者は農民が中心で、都市知識人層はごく少数であった。
3. イギリス流の政党政治を理想とした。
4. 機関紙として『東洋自由新聞』を発行した。
5. 国会開設後は「民党」と呼ばれる側に属した。

問F 空欄へと空欄トに当てはまるものはどれか、正しいものを1つマークせよ。

1. 関西学院 - 神戸
2. 関西学院 - 大阪
3. 同志社 - 京都
4. 同志社 - 大阪
5. 熊本洋学校 - 熊本

問G 下線部チの人物について述べた文として、正しいものを2つマークせよ。

1. 薩摩藩の出身で、幕末にイギリスに留学した。
2. 条約改正交渉のため、鹿鳴館に象徴される欧化政策を進めた。
3. 条約改正に反対する人物によって爆弾を投げつけられた。
4. 二度にわたって内閣を組織した。
5. 元老として首相の選定に関与した。

問H 下線部に関連して述べた文として、正しいものを2つマークせよ。

1. 岩倉使節団は条約改正の予備交渉を目的の一つとしていた。
2. 寺島宗則外務卿は関税自主権の回復を目指したが、交渉に応じない国があり成立しなかった。
3. ノルマントン号事件により、関税自主権欠如の問題点が明らかとなった。
4. 青木周蔵外務大臣は、領事裁判権の撤廃に成功した。
5. 陸奥宗光外務大臣は、関税自主権の完全回復に成功した。

問I 下線部ヌに関して、この外務大臣が進めた条約改正交渉について述べた文として、誤っているものを2つマークせよ。

1. 大審院に外国人判事を任用することを認めた。
2. 大津事件の勃発により交渉は中止に追い込まれた。
3. 日英通商航海条約の調印にこぎつけた。
4. 黒田清隆首相の下で改正交渉をすすめた。
5. 改正案に対する反対運動が高まり、外相が襲撃された。

問J 下線部ルおよびその後身の学校について述べた文として、正しいものを1つマークせよ。

1. 学制発布と同じ年に設立された。
2. 政府の官僚養成を目的に設立された。
3. 中津藩邸に設置された洋学塾が前身である。
4. 原内閣下で制定された法令によって、私立大学として認可された。
5. 戦後、教育基本法の施行により新制大学となった。

5 次の文章を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。

I 第一次世界大戦は、危機的な状況にあった日本経済にとっては、まさに「天佑」と称すべき出来事であった。大戦によってヨーロッパ諸国という最大のライバルが一時的にアジア市場から姿を消したため、日本はかつて経験したことのない好景気を謳歌することができたからである。

大戦景気の中で経済社会の変化が加速度的に進み、また国際社会における日本の地位も上昇した。大戦好況は1918年の大戦終了とともに一頓挫したが、翌1919年には大戦期を凌ぐバブル的な好景気が訪れた。

しかし、1920年には株価暴落をきっかけとして戦後恐慌が発生し、恐慌からの回復後もデフレが継続するなど、1920年代の日本経済は強い不況感に覆われ続けていた。

この厳しい状況にさらに追い打ちをかけたのが、関東大震災の発生であった。地震と火災によって二大経済拠点であった東京・横浜が壊滅的な打撃を受けたため、建物や商品など震災の被害総額は60億円以上に達し、GNPの3分の1を超えた。震災に伴う経済的混乱の中で被災地企業も窮地に陥っていた。この危機を救うため、日本銀行は政府と協力して特別な措置をとった。これは確かに健全な企業が震災によって倒産するといった事態を防ぐために必要な対策であった。しかし、皮肉なことに、この特別な措置が1927年の^ホ金融恐慌を引き起こす要因となった。

問A 下線部イに関連して述べた次の文章の空欄 ～ に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものを1つマークせよ。

軍拡と の増大などが貿易収支を圧迫し、その結果生じた を外債発行による で補填していたが、外債利払いの増大などを通じて日本の国際収支は危機的な様相を深めていった。

1. a 重工業資材輸入 b 通貨の増大 c 資本輸出
2. a 重工業資材輸入 b 正貨の減少 c 資本輸入
3. a 綿糸輸入 b 正貨の減少 c 資本輸出
4. a 重工業資材輸入 b 正貨の増大 c 資本輸入
5. a 綿糸輸入 b 通貨の減少 c 資本輸入

問B 下線部ロに関連して述べた文として、誤っているものを1つ選んでマークせよ。

1. 戦争景気を謳歌していたアメリカ向けの生糸輸出が大きく増加した。
2. 船舶不足の下で海運業が空前の発展をとげ、日本は世界最大の海運国となった。
3. 八幡製鉄所が拡張されるとともに、多数の民間鉄鋼企業が設立された。
4. 重化学工業が急速に発展したが、工業生産額の過半は軽工業部門が占め続けた。
5. 工場労働者数は急増し150万人を超えたが、特に男性労働者の増加が著しかった。

問C 下線部ハに関連して述べた文として、誤っているものを1つ選んでマークせよ。

1. ヨーロッパ諸国の製品が日本市場に復帰し、競争力の弱い重化学工業部門を圧迫した。
2. 戦後恐慌では生糸価格が暴落し、製糸業者に大きな打撃を与えた。
3. 日本労働総同盟は労資協調から階級闘争へと路線を転換しつつ労働運動を指導した。
4. 国際的に割高な物価の下で貿易収支の赤字が続いた。
5. 不況下でも工業生産額が増加し続けた結果、農業生産額を上回るようになった。

問D 下線部ニに関連して述べた文として、誤っているものを1つ選んでマークせよ。

1. 地震をきっかけとする混乱に対して第二次山本内閣は戒厳令を公布した。
2. 「暴動を起こした」などの流言が飛び交い、多くの朝鮮人が殺害された。
3. 日銀は震災で決済不能となった手形を売却し、被災地企業を救済しようと試みた。
4. 憲兵によって大杉栄らが殺され、無政府主義運動は大打撃を受けた。
5. 震災による経済的混乱を緩和するためにモラトリアムが発令された。

問E 下線部ホに関連して述べた文として、誤っているものを1つ選んでマークせよ。

1. 金融恐慌を経ても中小銀行の整理は進まず、信用不安が残り続けた。
2. 若槻内閣は台湾銀行を救済しようとしたが、枢密院の同意が得られず、失敗した。
3. 取り付け騒ぎに耐えられず、休業に追い込まれる銀行が続出した。
4. 金融恐慌の過程で経営の安定した5大銀行に預金が集中するようになった。
5. 議会での片岡大蔵大臣の失言をきっかけとして銀行への取り付け騒動が起こった。

Ⅱ 日中戦争が長期化すると、軍事費を中心に財政支出は膨張した。増加した歳出は大幅な増税と へ 引受けを中心とする赤字公債の発行で賄われた。この結果、インフレが進行したが、1939年には ト を制定して物価の凍結を試みようとした。

戦争遂行のために経済の計画化も進んだ。1938年度からは企画院が チ を策定し、軍需生産を最優先とする「物の予算」が組まれるようになった。

他方、「不要不急」の民需品生産は大きく制限され、「ぜいたくは敵だ」などのスローガンを掲げて政府は国民の消費抑制につとめた。1940年には砂糖・マッチなどに リ 制が採用され、翌年には米に配給制がしかれることとなった。

戦争を円滑に進めるために、農家には食糧の増産が求められた。そこで、政府は1940年から米の d な買い上げ制度を実施する一方、地主の取り分を e し、生産者米価を f するなどの政策をとった。

問 F 空欄へに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字 4 字で記せ。

問 G 空欄トに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字 6 字で記せ。

問 H 空欄チに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字 6 字で記せ。

問 I 空欄リに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字 2 字で記せ。

問 J 下線部又の空欄 d～f に該当する語句の組み合わせとして、正しいものを 1 つマークせよ。

1. d 自発的 e 縮小 f 抑制
2. d 強制的 e 拡大 f 優遇
3. d 自発的 e 拡大 f 抑制
4. d 強制的 e 縮小 f 優遇
5. d 強制的 e 縮小 f 抑制

6 次の文章を読んで、下記の設問（A～I）に答えよ。

第二次世界大戦後、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）のマッカーサーは、当時の内閣に対し、女性参政権、労働組合の結成、教育制度改革、秘密警察などの廃止、経済機構の民主化のいわゆる五大改革を指示した。これらに関連して、以下では、財閥解体、農地改革及び労働改革について詳しく見てみよう。

GHQは、家族・持株会社・a 企業という垂直的な構造で組織された財閥が、非民主的で軍国主義の温床になっていると認識した。これを受け、財閥本社の解体とともに、財閥本社や財閥家族が保有する a 企業の株式が持株会社整理委員会に強制的に譲渡された。まず、1945年11月に三井、三菱、住友、安田など15大財閥の資産凍結・解体が始まり、翌年8月には持株会社整理委員会が発足し、株式の強制譲渡の対象企業が指定された。当初、純粋な持株会社（10大財閥）のみが想定されていたが、1946年に実施された財閥に関する調査の結果を受け、最終的には83社が指定された。持株会社整理委員会に譲渡された株式は、従業員や工場周辺の住民などに売却され、個人株主が増加した。また、1947年1月には b 追放の一環として財界追放が行われ、約2000人の経営者が役職を追われた。同年4月には、いわゆる独占禁止法によって持株会社、カルテル、トラストなどが禁止され、12月には過度経済力集中排除法が公布されて巨大企業の分割が行われた。しかし、過度経済力集中排除法によって分割の対象となった325社のうち、実際に分割されたのは一部の製造業にとどまり、財閥系銀行などは適用を除外された。それでも、この過程で日本製鉄、三菱重工業、王子製紙、大日本麦酒などの巨大企業が分割された。

農地改革は、c 地主制を除去し、安定した自作農経営を創出するために実施された。すでに1938年の農地調整法などによって、小作人の賃借権の強化、小作料の統制などが進んでいたが、1945年、当時の内閣は第一次農地改革案（農地調整法の改正）を自主的に決定した。しかし地主制解体が不徹底であったため、GHQが第一次農地改革案を拒

否し、GHQの勧告に基づいた改正農地調整法と自作農創設特別措置法が1946年に公布された（第二次農地改革）。第二次農地改革では、次のようなことが決められた。① d 地主の全貸付地と在村地主の貸付地で、保有限度を超える部分を国が強制的に買い上げ、小作人に売却する。②残存小作地の小作料を金納化し、小作料の高騰を防ぐために最高小作料を設ける。③農地の買収・譲渡の実務にあたる市町村農地委員会を公選制とし、委員構成を地主3、自作農2、小作農5とする。農地改革は、この3点を柱として1950年まで実施され、1938年には約47%だった小作地は、1949年には13%へと大幅に減少し、戦後の新たな農業生産の基盤となった。

GHQの労働改革は、e して対外侵略の基盤を除去するという観点から、労働基本権の確立と労働組合の結成を中心として進められた。まず、労働組合法が制定され、労働三権（団結権・団体交渉権・争議権）が保障された。その後、労働関係調整法、労働基準法が制定され、戦前には無権利状態だった労働者の地位が労働三法によって保護された。また、日本社会党の結成や日本共産党の再建などを契機として労働組合の全国組織も相次いで結成されるなど、戦後の労働政策の基盤が整備された。

問A 空欄aに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字2字で記せ。

問B 空欄bに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字2字で記せ。

問C 空欄cに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字2字で記せ。

問D 空欄dに該当する語句を、記述解答用紙の解答欄に漢字2字で記せ。

問E 下線部イについて、15大財閥に入らないものを1つマークせよ。

1. 古河 2. 大倉 3. 中島 4. 浅野 5. 鴻池

問F 下線部ロについて、第二次農地改革における貸付地の保有限度として、正しいものを1つマークせよ。

1. 北海道で4町歩、都府県平均で1町歩
2. 北海道で5町歩、都府県平均で1町歩
3. 北海道で6町歩、都府県平均で1町歩
4. 北海道で8町歩、都府県平均で2町歩
5. 北海道で10町歩、都府県平均で2町歩

問G 下線部ハについて、一連の農地改革に関する記述として、誤っているものを1つマークせよ。

1. 山林地主は対象とはならなかった。
2. 自作農創設特別措置法は、1952年の農地法施行によって廃止された。
3. 1946年に再結成した日本農民組合は、派閥対立により分裂し、1947年には全国農民組合が結成された。
4. 多数の自作農のため、1947年に農業協同組合法が制定された。
5. 第二次農地改革当時の内閣は、幣原喜重郎内閣である。

問H 空欄eについて、歴史的な背景から適切な文として考えられることを、記述解答用紙の解答欄に20字以内で記せ。
なお、句読点も1字として数えよ。

問I 下線部ニに関する記述として、誤っているものを1つマークせよ。

1. 労働組合法は、日本国憲法の公布後に制定された。
2. 労働関係調整法は、争議調整方法や争議行為の制限などを規定した。
3. 労働基準法によって、1日8時間・週48時間労働が規定された。
4. 1947年に労働省が設置され、外局として中央労働委員会などが置かれた。
5. 1946年に労働組合の全国組織である、日本労働組合総同盟と全日本産業別労働組合会議が結成された。

〔以下余白〕

